

着信制限 (M44)

特定の電話番号からの着信、電話番号を通知しない着信や、公衆電話からの着信、アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信、電話番号を通知できない着信を自動的に拒否できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受中に

2 [変更する] → ロックNo.を入力

現在の設定が一覧表示されます。

3 項目を選択 →

指定番号

特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。

ON/OFF設定：指定番号からの着信の拒否を設定/解除。

以降の操作については、「指定番号着信拒否の設定」(▶ P.233)をご参照ください。

指定番号一覧：着信を拒否する電話番号を登録。

以降の操作については、「着信拒否する電話番号の登録」(▶ P.232)をご参照ください。

着信履歴登録：指定番号一覧に登録している電話番号からの着信を、着信履歴へ登録する/登録しないを設定。

以降の操作については、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶ P.233)をご参照ください。

非通知

電話番号を通知しない着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2：「発信者番号通知がされていません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

公衆電話

公衆電話からの着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2：「公衆電話からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

アドレス帳登録外

アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

簡易留守メモ：「簡易留守メモ」(▶ P.69)で応答。

解除：着信を拒否しない。

通知不可能

電話番号を通知できない着信を拒否します。

着信拒否：着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除：着信を拒否しない。

全解除

着信拒否の設定をすべて解除します。

• 着信拒否の設定を全解除しても、指定番号着信拒否で登録した着信拒否指定番号は削除されません。

お知らせ

- 「着信拒否」を選択すると、相手側では呼出音がとまって、接続できなかったことがアナウンスされます。
- 「アドレス帳登録外」で「簡易留守メモ」を選択すると、待受画面にが表示されます。同時に「簡易留守メモ」(▶ P.69)が設定されている場合はやのように表示されます。

■ 着信拒否する電話番号の登録

最大10件の電話番号を登録できます。

着信を拒否する電話番号を登録した後、「指定番号着信拒否の設定」(▶ P.233)を参照して着信時の動作を設定してください。

1 待受中に → [変更する] → ロックNo.を入力 → [指定番号]

指定番号 M44- 指定番号拒否メニューが表示されます。

- 1 ON/OFF設定
- 2 指定番号一覧
- 3 着信履歴登録

2 [指定番号一覧]

指定番号一覧
1 09 00001XXXX
2 09 00002XXXX
3 09 0001XXXX

登録している着信拒否指定番号の一覧が表示されます。

編集 表示 77メニュー





3 番号を選択→ (編集)

4 電話番号を入力→ (登録)

ご注意

- 相手からの電話番号の通知がない場合は、指定番号着信拒否の機能は働きません。電話番号の通知がない着信を拒否する方法については、「着信制限 (M44)」をご参照ください。
- 「割込通話サービス (標準サービス)」(▶ P.262) をご契約されている場合、通話中にかかってきた電話は着信拒否できません。
- 「着信制限 (M44)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されていて、アドレス帳に登録されていない電話番号から電話があった場合で、その電話番号に指定番号着信拒否が設定されている場合は、指定番号着信拒否が優先されます。
- 「お留守番サービス (標準サービス)」(▶ P.253) もしくは「着信転送サービス (標準サービス)」(▶ P.259) の無応答転送またはフル転送を設定している場合、指定番号着信拒否をしてもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。

お知らせ

- 着信拒否指定番号を削除するには
ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択して (サブメニュー)→「削除」を選択すると、削除できます。
削除方法については、「データの削除」(▶ P.38)をご参照ください。
- アドレス帳／発信履歴／着信履歴から電話番号を選択するには
ステップ4で電話番号を入力する前(入力してある場合は削除後に) (サブメニュー)を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。
- 登録した着信拒否指定番号からの着信を拒否するには、「指定番号着信拒否の設定」(▶ P.233)を参照して、「着信拒否」または「拒否応答」に設定してください。
- 着信拒否番号がアドレス帳に登録されている場合は、指定番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を着信拒否番号に登録した場合、「シークレット (M432)」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。
- ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択して (編集)を押すと、登録内容を編集できます。ステップ3で (サブメニュー)→「編集」を選択しても、着信拒否指定番号を編集／登録できます。

■ 指定番号着信拒否の設定

登録した着信拒否指定番号からの着信を、拒否するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「着信拒否する電話番号の登録」(▶ P.232)のステップ1をご参照ください。

2 [ON/OFF設定]

3 項目を選択→

着信拒否

着信動作を行わずに着信を拒否します。


拒否応答1

「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断します。

解除

着信を拒否しません。

お知らせ

- 着信を拒否した場合も、待受画面に「 新着あり1件」と表示されます。ただし、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶ P.233)の設定を解除した場合は、表示されません。

■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録

着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「着信拒否する電話番号の登録」(▶ P.232)のステップ1をご参照ください。

2 [着信履歴登録]→[設定する]／[解除する]

リセット (M45) (機能リセット (M451) ~ 学習内容リセット (M455))

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。

ご注意

- リセットした設定は、リセット前の状態に戻すことができません。リセットの操作は、本当に必要な場合にのみ行ってください。

1 4 表示 5 戻る

2 項目を選択→